

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

報告事項		内 容	
被監査事業所名		生活クラブ風の村小規模多機能ハウス高根台	
監査実施日		実施日時：2019年10月31日（木）10:00～10:30	
監査結果		<p><監査人の総評> ご利用者への処遇についてはできていたが、経年劣化による壁紙の損傷、収納スペースが少ないことで物品があちこちに置いてあるなど、環境的な問題が大きくなっていると感じられる。職員への聞き取りで、対応しなければならないという思いと、目の前の業務に追われて計画的にできていない状況が見えてきた。</p>	
		<p><被監査事業所のコメント> ・開設10年でダイニング等の壁紙など破れたり劣化してきているのは確か。指摘された部分は即対応した。 ・壁紙の破れの修繕と収納スペースは棚の購入などして整理整頓している。(2020年度内終了予定)</p>	
監査項目		監査人	被監査事業所 小規模多機能ハウス高根台
大項目	中項目	【観察と聞き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
（風の村KAZEGRAM業務マニュアル）	①迎え入れ／挨拶について	KAZEGRAMに添って実施されていた。	
	②迎え入れ／手洗い・うがいについて		
	③飲み忘れの点検について		
	④乗車中の配慮について		
	⑤余暇活動について		
ご利用者アンケート	排泄介助の際の拭き残しがある	ご利用者にもよるが、最終的に確認・援助をしているとのこと。	
	職員間のおしゃべりが多い時がある別の利用者の悪口を聞いたことがある。	訪問時は、レクリエーションを行っており、職員間のみで話している様子はなかった。	
10の基本ケア	1. 換気を行う	定期的に行ってはいるが、ハード面の問題があり、空気が通りにくい・浴室や対面キッチンの湯気があるなどの影響で、常に湿度70%であるとのことだった。	11月の定例会で共有した。職員一人一人の意識付けを面談を実施した。(2019年12月)
	2. 床に足をつけて正しい座位をとる	10の基本ケアに沿ってできている。	
	3. できるだけトイレで用を足す		

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 小規模多機能ハウス高根台
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
10の基本ケア	4. あたたかい食事をする	10の基本ケアに沿ってできている。 	
	5. できるだけ普通のお風呂に入る	10の基本ケアに沿ってできている。	
	6. 質の高い認知症ケアを行う	10の基本ケアに沿ってできている。	
	7. お出かけを楽しむ	監査当日は確認することができなかった。	
	8. やりたいことを見つけ、実現できる手助けをする	10の基本ケアに沿ってできている。 ご利用者の状態に合わせて、できることを提供しているとのこと。	
	9. 本人・家族が参加してケアプラン作りをする	10の基本ケアに沿ってできている。	
	10. ターミナルケアをする	希望があれば対応している。	
接遇	身だしなみ	できている。	 ○画鋏はやめて粘着ボードに貼り付けることとした。  ○防火カーテンの手配や収納スペースの見栄えについては2020年度内をめどに改善予定。 もともと収納スペースがなく、非常に苦慮している。
	言葉遣い	できている。	
	環境	スペースが限られているため、職員・ご利用者の動きに制限があるように思われる。 10年目ということもあり、設備の劣化も目に付くところあった。 ○画鋏が利用者の手の届くところにあった。 ○オムツや掃除用具などが目に付くところに置いてあった。 ○目隠し用の布も、防災ではなかった。	
情報共有(職員間)		申し送りノートを活用。	